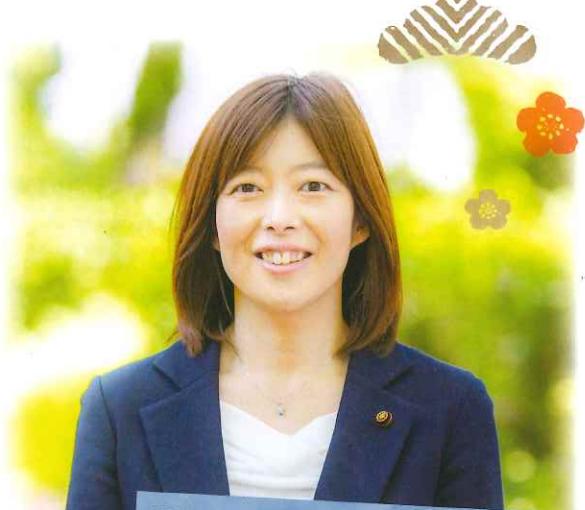


富永あけみ 通信

令和最初の年明けを皆さまいかがお過ごしましたか。

昨年は新しい時代の幕開けに日本中が歓喜に包まれた一方、毎年のようにやってくる災害に、防災や人間と地球との共存を改めて考えさせられました。また、地域の顔が見える繋がりは、いざという時に役立つことも実感しました。

さて、今年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック開催の年。国籍を超えた出会いやスポーツへの関心もまた高まるでしょう。「おもてなし」の心で世界中の皆さんを迎える、一緒になって盛り上がりていきたいですね。



公式ホームページ更新中！

富永あけみ

検索



<https://www.tominaga-akemi.com/>

臨時議会 10/29～11/5

新議長に川原田裕明議員、新副議長に嘉村弘和議員が選任されました。
また、常任委員会や各委員会等も改選され、新しい体制でのスタートです。

常任委員会 文教福祉委員会

特別委員会 佐賀駅周辺整備調査特別委員会

各種委員等

議会広報広聴委員会・都市計画審議会

富永の所属する委員会。
しっかりと務めます！

11月定例会 11/29～12/20

- 11月補正予算総額
約 27 億 3,500 万円
- 補正後の予算総額
約 1,035 億 700 万円 (前年度同時期比: 2.4% 増)
- 〈主な事業〉
豪雨災害復旧経費、本庁舎立体駐車場整備事業費、ふるさと納税推進事業費など。

市役所東側駐車場が立体駐車場になります

市が借りていた土地の契約が終わったことと、来庁者の利便性向上のため、東側の第二駐車場が整備されます。5階建ての予定で来年度の着工予定。



今日の富永さんち 心頭滅却すれば…



オープントースターの鉄板を掘む手頃なフキンが無かったので素手で触ったら、隣りで見ていた息子たちが目を丸くして驚いていました。「心頭滅却すれば火もまた涼し」を身をもって教える絶好の機会！無心になれば火でさえ涼しく感じるもの。転じてどんな苦難にあっても、それを越えた境地に至れば苦しいとは感じなくなるという意味。いつも、そういう精神でいたいと思います。

議会でこんなことを質問しました！

TOPIC 1 紙おむつは保護者持ち帰り？園で処分？

いわゆる「紙おむつの持ち帰り問題」については、メディアでも取り上げられており、私のところにも「使用済み紙おむつを保護者が持ち帰らなければならぬのはなぜか？」といった疑問の声が多く寄せられました。また、私自身もかつてその疑問を持っていた当事者です。

全国的にも「持ち帰り」を見直す自治体が増えているなか、佐賀市の現状について質問しました。

園が保護者に紙おむつを 持ち帰らせてている理由（市の答え）

- ・子どもの健康状態、おむつの使用量、排便の具合の確認のため。
- ・保管場所が確保できないため。

園で処分している理由（市の答え）

- ・保護者の要望に応えるため。
- ・保育士の負担軽減のため。

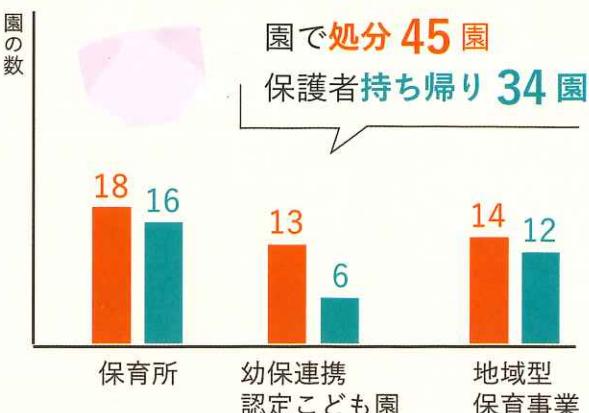
保護者の声（富永調べ）

- ・感染症など衛生的に大丈夫なのか。
持ち帰って家で開けて確認したことはない。
- ・自転車だと大変。持ったまま買い物に行けない。
- ・他の子のおむつが間違って入っていたことがある。
- ・布おむつ時代からの名残りとも聞いた。

富永

今回、調査をするなかで分かったことは、衛生面を理由に園での処分を望む声が多かったこと。健康状態の確認のための持ち帰りであれば、わざわざ持ち帰らずに、画像を使って保護者へ報告することもできる。フルタイム勤務が増えているなかで保護者の負担を減らしたり、園児ごとに対応されている保育士の負担を減らすことにもつながるため、保護者持ち帰りを見直してはどうか。

■各施設における処分、保護者持ち帰りの数



※公立保育所は、現在持ち帰り。

使用済み紙おむつの保管方法（市の答え）

- ・持ち帰りの場合 … 園児ごとに小分けして、ビニール袋に入れてお迎えまで保管。
- ・園で処分の場合 … まとめて施設で保管。

保育施設の声（富永調べ）

- ・保護者の負担軽減になっている。
- ・時代の流れ。



執行部

現在、紙おむつの処分については国のガイドラインのなかに示されていないため、各施設の対応を尊重している。

この問題は、子育て世代の関心が高く、他自治体の状況も変化しているため、今後も他自治体の動向を注視ていきたい。

TOPIC 2

多文化共生社会の構築に向けて

観光客のほか労働力としても増加の一途をたどる外国人。2020年はオリンピックイヤーでもあり、外国人の交流人口が増えると見込まれる。急速な時代の変化を感じる一方、その変化に社会が追いついていないのではないかという疑問がある。地域の一員となるように外国人の社会参画を促し、日本人・外国人の垣根をなくし、誰もが活き活きと暮らせる「多文化共生社会の構築」が必要だと思う。市の考えを聞きたい。



※この質問はH30年9月定例会にて「在留外国人について」という質問で取り上げました。

今回はそれ以降の市の取り組みと、更に増加傾向にある外国人との共生社会の構築について質問しました。

佐賀市の主な取り組み (H30年9月定例会以降の取り組みについて)

- 市公式ホームページ (<https://www.city.saga.lg.jp/>)においてベトナム語など対応言語を追加。
- 外国人防災リーダーを育成 ※県内では初めての試み！
- 「やさしい日本語」の普及・啓発や外国人のためのごみ出しガイドを作成。(右写真)



Q. 富永



地域社会の一員、担い手の一員として活躍してもらうには地域を巻き込んだ環境整備が必要。特に防災面については日頃からのコミュニケーションが大切では？

Q. 富永



現在、外国人の窓口となっているのは国際交流室と市国際交流協会。この体制は30年近く変わっていない。外国人との共生を目指すには、多様化する課題や需要も多く、今の体制では対応できているとは思えない。市として総括する部署や、もっと大きな枠組みが必要ではないか。

A. 執行部

地域住民との交流会を開催し、顔の見える関係を構築できるように、市として市内事業者に働きかけるなど、橋渡しの役割を積極的に果たしていきたいと考えている。

A. 執行部

関わりがある部署がそれぞれの分野において「外国人が増えている」という現状を認識し、外国人への対策を意識した取り組みが必要。これから求められる多文化共生社会には更に多くの部署が関わってくるものと考えている。国、県とも連携し、市の内部でも情報を共有し、役割を分担しながら、外国人への対策を進めていくべきと考えている。

学校改革が話題の

東京都千代田区立麹町中学校を視察しました！

宿題・定期テスト
廃止

対話が重要

固定担任制
↓
全員担任制

全員がOKな
目 標



「学校は手段に過ぎない」、「カリキュラムをこなすことが目的ではない」、「大切なのは自ら考え、行動し解決するという『自律』だ」と熱く語られる工藤勇一校長。今のように激動する社会を生き抜いていくには、課題が生じても自分の力で解決できる精神力と確かなスキルを身につけるため、麹町中学校では「学び方」「生き方」を重視した教育活動が行われています。こんな学校があってもいいんだ！と目からウロコのとても有意義な時間でした。佐賀だったら何ができるのか、できるところからみんなで変えていけるような仕組みづくりを考えていきます。



工藤 勇一校長

【活動報告】2019年10~12月

11月

10月

1日
2日
3日

令和元年度佐賀市表彰式



- 2日 兵庫町青少年健全育成会理事会
- 4日 佐賀県消防職員協議会第40回定期総会
- 5日 第54回佐賀市職労現業評議会定期大会
- 5日 佐賀交通労組第75回定期大会
- 9日 佐賀市職労第75回定期大会
- 15~16日 自治体議員連合会全国学習会
- 17日 伊勢神社例祭
- 18日 佐賀県労働会館第8回定期評議員会
- 18日 議会広報広聴委員会
- 19日 総務委員研究会
- 19日 Let'sハロウィンin兵庫2019
- 21日 産前産後ケアについての意見交換会
- 23日 議案勉強会
- 24日 10/21国際反戦デー佐賀地区集会
- 26日 さが防火フェスタ2019
- 第34回富士町ふれあい祭り
- 第35回三瀬村田舎と都市のふれあい祭り
- 27日 令和元年度佐賀商業高等学校鯉門会
- 29日 臨時議会開会日
- 30日 サガ・ライトファンタジー2019オープニングパレード
- 31日 佐賀インターナショナルバルーンフェスタ開会式

5日

第14回連合佐賀東部地域協議会定期総会
兵庫町少年の主張大会
女性消防団バルーンフェスタボランティア

7日
9日

2019賃金確定闘争合同総決起集会
第59回佐賀市PTA研究大会

女性消防団定例会

兵庫町民文化祭・農業祭り

兵庫小学校フリー参観

長光園避難訓練

市役所職員SDGs研修会

佐賀広域消防職員協議会第20回定期総会
全員協議会

佐賀商業高校と意見交換会
全水道佐賀水道労組第56回定期大会
佐賀市地域づくり交流会



11日

「木更津保育園社会館」

「東京都千代田区立麹町中学校」視察

佐賀地区平和運動センター幹事会

政治参画セミナー

藤木公園花植え会

第27回佐賀県青春寮歌祭

日本大学佐賀支部総会

議案勉強会

市政対策会議

11月定例会開会日

自治労佐賀県本部第2回拡大闘争委員会

藤木天満宮除草作業

連合佐賀議員懇「2019冬季研修会」



13日

20日

21日

23日

26日

27日

29日

30日

12月

- 1日 第33回佐賀市少年の主張大会
- 5日 富永あけみ一般質問日
- 6日 整肢学園労組第50回定期大会
- 7日 ひょうたん島収穫祭
- 藤木天満宮神事
- ポコアボッコ座談会
- 9日 12.8不戦の誓い・平和の集い
佐賀市女性消防団定例会
- 10日 議会広報広聴委員会
- 13日 久米島町中学生交流事業歓迎式
- 16日 文教福祉委員会・現地視察
- (放課後児童クラブ高木瀬小、赤松小)



- 17日 文教福祉委員会
- 議会広報広聴委員会
- 20日 11月定例会閉会日
- 佐賀駅周辺整備調査特別委員会
- 全員協議会
- 22日 大草秀幸さんを偲ぶ会
- 夢フェスタひょうご2019



- 29日 消防団年末警戒

PICK UP!

高校生
×
佐賀市議会



佐賀商業高校の皆さんと意見交換会開催！

議会広報広聴委員会として議会を身近に感じてもらおうと母校である佐商高を訪問しました。議会といえば国会中継のイメージが強いらしく「ケンカとかするんですか？」と率直な質問も。他にも高校生らしい視点からの率直な質問が相次ぎました。こういった交流を通じて、少しでも若者が政治や議会に関心を持ってくれたらいいなと思います。ちなみにTVで見るようなケンカはありませんが、白熱した議論になることはありますよ。ぜひ一度傍聴されてみてはいかがでしょうか。

発行元：富永あけみ



連絡先：〒849-0919 佐賀市兵庫北2-1-10
TEL/FAX 0952-77-9307
✉️sorairo.at1201@gmail.com

公式ホームページ

<https://www.tominaga-akemi.com/>

ご意見・ご要望は左記連絡先まで
お願ひいたします。

